

# 帰化許可申請書

年 月 日

## 法務大臣 殿

日本国に帰化をしたいので、関係書類を添えて申請します。

帰化をしようとする者の写真（申請日の前6か月以内に撮影した5cm正方の単身、無帽、正面上半身のもの）

15歳未満の場合には、法定代理人と一緒に撮影した写真

( 年 月 日撮影)

帰化をしようとする者	国籍											
	出生地											
	住所 (居所)											
	(よみかた)									通称名		
	氏名	氏				名						
生年月日	大・昭・平・令 年 月 日生				父母との続柄		男女					
在留カード番号 特別永住者証明書番号												
父母の氏名	父					母						
	氏名					氏名						
父母の本籍又は国籍												
養父母の氏名	養父					養母						
	氏名					氏名						
養父母の本籍又は国籍												
帰化後の本籍												
帰化後の氏名	氏					名						
( の氏)												
申請者の署名 法定代理人の住所、資格及び署名												
上記署名は自筆したものであり、申請者は写真等と相違ないことを確認した。 受付担当官												
電話連絡先	自宅	( )			勤務先	( )			携帯	( )		

- (注) 1 申請書に記載する文字は、漢字、ひらがな、カタカナ及びアラビア数字のみとし、英字（アルファベット）では記載しないこと。  
2 「申請年月日」及び「申請者の署名又は法定代理人の住所、資格及び署名」欄については、申請の受付の際に記載するので、あらかじめ記載しないこと。  
3 申請者が15歳未満である場合には、その法定代理人が署名すること。  
4 確認欄については、記載しないこと。  
5 氏名は、氏、名の順序で記載し、氏名が漢字の場合は、よみかたも記載すること。中国等における簡略体漢字については、日本の正字に引き直して記載すること。

親族の概要 (居住地区分／ <input type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 外国)					交際状況等
続柄	氏名 生年月日	年齢	職業	住所 ※死亡している場合は、住所の記載に代え、死亡日を記載	
	年 月 日生			( <input type="checkbox"/> 年 月 日亡)	①交際の有無、②帰化意思の有無、③申請者の帰化に対する意見、④その他（電話番号、帰化申請日、帰化日など）  ①交際 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ②帰化意思 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ③意見 <input type="checkbox"/> 賛成 <input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 特になし TEL — — 年 月 日帰化・申請
	年 月 日生			( <input type="checkbox"/> 年 月 日亡)	①交際 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ②帰化意思 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ③意見 <input type="checkbox"/> 賛成 <input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 特になし TEL — — 年 月 日帰化・申請
	年 月 日生			( <input type="checkbox"/> 年 月 日亡)	①交際 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ②帰化意思 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ③意見 <input type="checkbox"/> 賛成 <input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 特になし TEL — — 年 月 日帰化・申請
	年 月 日生			( <input type="checkbox"/> 年 月 日亡)	①交際 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ②帰化意思 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ③意見 <input type="checkbox"/> 賛成 <input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 特になし TEL — — 年 月 日帰化・申請
	年 月 日生			( <input type="checkbox"/> 年 月 日亡)	①交際 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ②帰化意思 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ③意見 <input type="checkbox"/> 賛成 <input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 特になし TEL — — 年 月 日帰化・申請
	年 月 日生			( <input type="checkbox"/> 年 月 日亡)	①交際 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ②帰化意思 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ③意見 <input type="checkbox"/> 賛成 <input type="checkbox"/> 反対 <input type="checkbox"/> 特になし TEL — — 年 月 日帰化・申請

- (注) 1 原則として、申請者を除いて記載する。
- 2 この書面に記載する親族の範囲は、申請をしていない「同居の親族」のほか、申請者の「配偶者（元配偶者を含む。）」、「親（養親を含む。）」、「子（養子を含む。）」、「兄弟姉妹」、「配偶者の両親」、「内縁の夫(妻)」及び「婚約者」である。  
 なお、これらの親族については、死亡者についても記載する。
- 3 この書面は、日本在住の親族と外国在住の親族とに用紙を分けて作成する。

履 歴 書 (そ の 1)			氏 名		
年	月	日	居 住 関 係	学 歴・職 歴	身 分 関 係
					出生

- (注) 1 「年」については、日本の元号で記載する。
- 2 履歴事項については、古い年代のものから漏れなく記載する。例えば、学歴については、転校、中途退学、卒業の学部等についても記載し、職歴（本国での職歴や日本に入国した後に行ったアルバイト歴も含む。）については、勤務先だけでなく、担当した職種についても記載する。  
また、身分関係については、父母の死亡及び事実婚についても記載する。
- 3 用紙が不足する場合には、同一用紙を用いて記載する。
- 4 この書面は、申請者ごとに作成するが、15歳未満のものについては、作成することを要しない。

履 歴 書		氏 名			
(そ の 2)					
出入国歴 (最近 年間)	回数	期 間	日 数	渡 航 先	目的、同行者等
	1	～ 年 月 日 年 月 日			
	2	～ 年 月 日 年 月 日			
	3	～ 年 月 日 年 月 日			
	4	～ 年 月 日 年 月 日			
	5	～ 年 月 日 年 月 日			
	6	～ 年 月 日 年 月 日			
	7	～ 年 月 日 年 月 日			
	8	～ 年 月 日 年 月 日			
	9	～ 年 月 日 年 月 日			
	10	～ 年 月 日 年 月 日			
	総 出 国 日 数				
技 能 資 格	年 月 日 第 1 種普通自動車運転免許取得 (免許証番号第 号) 年 月 日 日本語能力試験 N レベル				
使用言語					
賞 罰					
確 認 欄					

- (注) 1 「年」については、日本の元号で記載する。  
 2 出入国歴については、法定住所期間におけるものを記載する。ただし、最短でも最近1年間の出入国歴を記載する。  
 なお、出入国歴欄が足りない場合には、出入国歴表（付録第22号様式）に記載する。  
 3 使用言語欄については、本国における親族・友人との間で主に使用している日本語以外の言語を記載する。  
 4 賞罰欄については、過去から現在までの全てのものを記載する。  
 5 確認欄については、記載しない。

# 出入国歴表

申請者名					
回数	期	間	日数	渡航先	目的等
1	年	月	日		
	年	月	日		
2	年	月	日		
	年	月	日		
3	年	月	日		
	年	月	日		
4	年	月	日		
	年	月	日		
5	年	月	日		
	年	月	日		
6	年	月	日		
	年	月	日		
7	年	月	日		
	年	月	日		
8	年	月	日		
	年	月	日		
9	年	月	日		
	年	月	日		
10	年	月	日		
	年	月	日		
11	年	月	日		
	年	月	日		
12	年	月	日		
	年	月	日		
13	年	月	日		
	年	月	日		

# 帰化の動機書

年 月 日

申請者

- (注) 1 帰化をしたい理由（例えば、日本に入国するに至った経緯及び動機、日本での生活についての感想、日本に入国した後に行った社会貢献、本国に対する思い、帰化が許可された後において行うことを予定している社会貢献、帰化が許可された後における日本での生活の予定等）を具体的に記載し、末尾に作成年月日を記載し、署名する。
- 2 原則として、申請者が自筆（パソコンは不可）する。
- 3 この書面は、申請者ごとに作成するが、15歳未満のものについては、作成することを要しない。

# 生 計 の 概 要 (その1) (      年    月    日作成)

収       入	氏            名	月 収 (円)	種            目	備            考	
		合            計			
支          出	支 出 科 目	金 額 (円)	備                            考		
	食            費				
	住    居    費				
	教    育    費				
	返    済    金				
	生命保険等掛金				
	預    貯    金				
	そ    の    他				
		合            計			
主    な   負   債	借 入 の 目 的	借 入 先	残            額	完 済 予 定	

- (注) 1 世帯を同じくする家族ごとに作成する。  
 2 月収額については、申請時の前月分について、その手取額を記載する。  
 3 収入の種目欄については、給与、事業収入、年金等の別を記載する。  
 4 収入が世帯を異にする親族等からの仕送りによる場合には、月収欄に送金額を、種目欄に仕送りである旨を、備考欄に仕送人の氏名及び申請者との関係を、それぞれ記載する。

# 生 計 の 概 要 (その2)

不 動 産	種 類	面 積	時 価 等	名 義 人
預  貯  金	預 入 先		名 義 人	金 額 (円)
株 券 ・ 社 債 等	種 類	評 価 額	名 義 人 等	
高 価 な 動 産	種 類	評 価 額	名 義 人 等	

(注) 1 高価な動産欄については、おおむね100万円以上のものを記載する。  
 2 不動産については、国外にあるものも記載する。



事業の概要			対象となる 期 間	年 月～ 年 月		
商 号 等			所 在			
開業年月日	年 月 日		経 営 者	申請者との関係 ( )		
営業の内容			許認可の年 月日番号等			(確認欄)
			営 業 資 本	万円		
			従 業 員 数	名 (内専従者 名)		
事業用財産						
売 上 高	万円		営業外費用	万円		
売上原価	万円		特別利益	万円		
販売費等	万円		特別損失	万円		
営業外収益	万円		利 益	万円 (利益率 %)		
負    債	借 入 年 月	借 入 先	借入額 (万円)	期末残額(万円)	返 済 の 方 法	
借入の理由及び 返 済 状 況						
取   引  先	名称又は代表者名	所 在	電話番号	年間取引額 (万円)	取引の内容	取引期間
備考						

- (注) 1 「年」については、日本の元号で記載する。  
2 この書面は、複数の事業を経営している場合には、1事業ごとに作成する。  
3 個人事業については前年分について、法人については直近の決算期について、それぞれ作成する。  
4 確認欄については、記載しない。